

第22期 事業年度(令和7年度)

決 算 報 告 書

自 令和 7年 4月 1日
至 令和 8年 3月31日

国立大学法人 岩手大学

令和7年度 決算報告書

国立大学法人 岩 手 大 学
(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	6,869	7,490	620	(注1)
うち補正予算による追加	－	562	562	
施設整備費補助金	865	1,041	175	(注2)
補助金等収入	1,045	1,104	58	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	0	16	16	
自己収入	3,504	3,311	△ 192	
授業料、入学料及び検定料収入	3,054	2,761	△ 292	(注4)
財産処分収入	－	－	－	
雑収入	449	549	99	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	862	1,252	390	(注6)
長期借入金	－	－	－	
引当金取崩	0	0	0	
前中期目標期間繰越積立金取崩	0	1	1	(注7)
減価償却引当特定資産取崩	0	26	26	(注8)
計	13,147	14,244	1,096	
支 出				
業務費	10,332	10,011	△ 320	
教育研究経費	10,332	10,011	△ 320	(注9)
施設整備費	865	1,057	191	(注10)
補助金等	1,045	513	△ 532	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	862	968	106	(注12)
長期借入金償還金	41	41	0	
計	13,147	12,592	△ 555	
収入－支出	0	1,652	1,652	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金収入については、追加予算等により、当初予算に対し多額となっている。
- (注2) 施設整備費補助金については、一部の事業が前年度から繰越等となったため、当初予算に対し多額となっている。
- (注3) 補助金等収入については、補助金獲得額等の増により、当初予算に対し多額となっている。なお、補助金等収入には授業料等減免費交付金が588,762,900円含まれており、授業料等減免に使用している。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、令和7年度から制度変更となった「多子世帯支援拡充」の影響等により、当初予算に対し少額となっている(国から措置される時期にずれが生じる)。
- (注5) 雑収入については、動物病院収入及び農場及び演習林収入の増収により、当初予算に対し多額となっている。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、共同研究・受託研究・寄附金の獲得金額増等により当初予算に対し多額となっている。
- (注7) 前中期目標期間繰越積立金取崩については、事業計画の変更等により、当初予算に対し多額となっている。
- (注8) 減価償却引当特定資産の取崩については、事業計画の変更等により、当初予算に対し多額となっている。
- (注9) 教育研究経費については、教員採用実績の減や経費節減等により、当初予算に対して少額となっている。
- (注10) 施設整備費については、一部の事業が前年度から繰越等となったため、当初予算に対し多額となっている。
- (注11) 補助金等については、支出額の減及び翌事業年度への繰越の発生、授業料等減免費交付金影響分等により、当初予算に対し少額となっている。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、支出額が増加したことにより、当初予算に対し多額となっている。

※ 金額は単位未満切り捨てしており、計は必ずしも一致しない。